



令和3年度学校だより 4月号

東の風光る

歴史と文教の城下町 たかなべ

高鍋町立高鍋東中学校

Takanabe Town Takanabe Higashi Junior High School

自立の精神に燃え、広く敬愛する心を持ち、たくましい創造力を発揮する生徒の育成



風光る

春になり、日の光がまぶしく感じられるようになると、そよそよと吹く風も、何とはなしに明るく光るものに思える。風光る・心のはずみさえ覚える季節のことばです。高鍋東中生には大いに光り輝いてほしいと願っています。



始業式 令和3年度スタート

7日の始業式、本日よりいよいよ新年度がスタートしました。新2年生、新3年生その多くが元気よく本日登校してきました。校庭に命名されている「希望の道」「青春の道」を通る生徒たちの姿に輝かしい未来を感じたところでした。

始業式においては、2年代表の君が、リーダーとして積極的に頑張りたい。東中の伝統をしっかり守っていききたいと決意を述べてくれました。3年生代表のさんは、自分の志望校に合格するように頑張りたい。学校行事や部活動に悔いの残らないように頑張りたいと述べてくれました。生徒会代表の君は、チャンス、チャレンジ、チェンジの3Cを意識して生活し、東中をもっと楽しい学校にしたいと述べてくれました。

校長としては、進級おめでとう。今、新たな気持ちでそれぞれが様々な決意をしていると思います。ぜひその気持ちを忘れずにこの1年頑張ってもらいたいと伝えました。また、これまでも伝統になっている「自立」「敬愛」「創造」の言葉を意識して取り組んでほしい。

また、「笑顔と活気あふれる高鍋東中」にしていきたい、簡単に言うと誰もが楽しい学校にしたいと伝えました。もちろんそのような学校にするのは、生徒の皆さん一人一人であるし、それを40名の教職員で支えていきますと思いを伝えたところでした。

学校とは何をするとところでしょうか・・・

「学校＝教育」のもともとの目的は何でしょうか。「勉強」「人間関係づくり」「部活動」、人それぞれ考えることはあるでしょうが、もともとの教育の目的は学力とかスポーツの能力を高めることではなく、その人間の人としての力を上げること、「教育は人格の完成をめざす」ものです。その手段として授業を受けたり、係活動をしたり、部活動をしたりしているに過ぎないのです。

私たちは「心の教育」が一番大切であって、そのために勉強や部活動などをしているということです。本来の目的をお互いしっかり意識していくことが大切だと思います。

着任式！！ どうぞよろしくお願ひします！！

今回の人事異動で10名が着任いたしました。

校長
事務主幹
教諭
教諭
教諭
講師
講師
講師
講師

北部教育事務所から
延岡市立西階中学校から
西都市立都於郡中学校から
本校育児休暇
宮崎市立宮崎中学校から
西都市立妻中学校から
本校（令和元年度）
高鍋町立高鍋西中学校から
県立都農高等学校から
熊本大学教職員大学院

歓迎の言葉を生徒代表の緒方さんにいただきました。文武両道で勉強も部活動にも頑張る学校で、伝統活動があり、合唱が自慢の学校ですと紹介していただきました。私たち教職員も歓迎の言葉を聞き、決意新たにしたいところです。本校の生徒たちのために精一杯頑張ります！！



なぜ学校で学ぶ必要があるのか？

～学校・教師の存在価値を考える～

学校は子どもたちにとって伸び伸びと過ごせる楽しい場でなければならない。

子どもたちが自分の興味・関心のあることにじっくり取り組めるゆとりがなければならない。

分かりやすい授業が展開され、分からないことが自然に分からないと言え、学習につまずいたり、試行錯誤したりすることが当然のこととして受け入れられる学校でなければならない。

その基盤として、子どもたちの好ましい人間関係や子どもたちと教師との信頼関係が確立し、学級の雰囲気も温かく、子どもたちが安心して自分の力を発揮できるような場でなければならない。

このような教育環境の中で、教科の授業だけでなく、学校のすべての生活を通して、自分がかげがえのない一人の人間として大切にされ、頼りにされていることを実感できるようにしなければならない。

以上は、以前、教育課程審議会から出された答申の言葉です。これを共通のものとして、これからの1年取り組んでいきたいと考えています。

【後記】学校の基本的な考えを示していくことも大きな通信の役目だと考えていますので、今回、第1号ということで、堅苦しい内容もある通信となってしまいました・・・。（校長）